

お知らせ

□ロボット導入拠点整備事業について

工業試験場では、昨年開所したデジタル活用ものづくり支援センターの機能を強化し、今年度より県内企業へのロボット導入に向けたワンストップ支援拠点を整備します。さらに国が構築するロボット先進地域ネットワークに参加し、他の先進地域と連携することでロボット導入を後押しいたします。以下に本事業に関連して導入した設備をご紹介しますので、ご利用をお待ちしております。

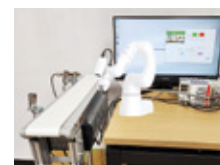
○協働ロボットシステム（令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金で導入した設備）

- 【用 途】 ロボットと視覚装置の連携による自動化を検証
 【メーカ・型式】 (株)デンソーウェーブ・COBOTTA PRO 900 パッケージ
 【仕 様】 最大可搬重量：6kg、アーム長：900mm、位置繰返し精度：±0.03mm、
 ハンド：電動ハンドまたは電動真空グリップ、視覚装置：3Dビジョンシステム Mech-Eye PRO S
 【利用料金】 1時間あたり820円



○教育用小型協働ロボットシステムおよびベルトコンベア（寄付金で導入した設備）

- 【用 途】 ロボットの制御や周辺機器との接続方法を検証
 【メーカ・型式】 <ロボットシステム> (株)デンソーウェーブ・COBOTTA 電動グリップ・カメラ付き
 <ベルトコンベア> オークラ輸送機(株)・DMH10DR60B02R05X
 【仕 様】 <ロボットシステム> 最大可搬重量：0.5kg、アーム長：342.5mm、位置繰返し精度：±0.05mm
 <ベルトコンベア> ベルト幅：97mm、機長：600mm、速度：0.04～4.1m/min
 【利用料金】 1時間あたり610円（ロボットシステム）、420円（ベルトコンベア）



□新規導入設備の紹介

(1) 令和6年度JKA設備拡充補助事業(競輪の補助金)で導入した設備

○三次元測定機

- 【用 途】 製品の寸法や幾何偏差・輪郭形状・歯車精度の高精度測定、非接触式プローブによる軟質材や薄物製品の測定
 【メーカ・型式】 Carl Zeiss 社(独)・PRISMO Ultra 7/10/5
 【仕 様】
 ・測定精度：
 <接 触 式> 0.5μm + L/500μm (L:測定長)
 <非接触式> 1.6μm + L/350μm (L:測定長)
 ・測定範囲：700×1000×500mm (X×Y×Z)
 ・回転テーブル：φ400mm
 【利用料金】 1時間あたり9,330円



○乾熱滅菌機

- 【用 途】 微生物検査などに使用する器具の滅菌
 【メーカ・型式】 東京理化器械(株)・NDS-520
 【仕 様】
 ・自然対流方式
 ・温度範囲：室温 +10℃～300℃
 ・内寸法：600×544×500mm
 【利用料金】 1時間あたり420円



○送風定温乾燥器

- 【用 途】 材料や器具の乾燥、加熱
 【メーカ・型式】 東京理化器械(株)・WFO-520W
 【仕 様】
 ・強制対流方式
 ・温度範囲：室温 +10℃～270℃
 ・内寸法：600×505×500mm



(2) 令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金で導入した設備

○電磁放射分布計測装置

- 【用 途】 電子機器等から放射されるノイズの可視化
 【メーカ・型式】 森田テック(株)・WM9500 α LT
 【仕 様】
 ・プローブ位置精度：2mm (距離2m時)
 ・計 測 幅：1.5m (距離2m時)
 ・対応周波数：
 <電界> 150kHz～1.5GHz
 <磁界> 150kHz～2.5GHz
 【利用料金】 1時間あたり3,070円



○3Dモデリングマシン

- 【用 途】 石膏型、石膏原形の作製
 【メーカ・型式】 (株)岩間工業所・MM650neo
 【仕 様】
 ・軸移動範囲：650(X)×450(Y)×200(Z)mm
 ・工作物許容重量：40kgf
 ・工具シャンク径：最大φ10mm
 【利用料金】 1時間あたり2,930円



○流体可視化装置

- 【用 途】 空気や水の流れの可視化
 【メーカ・型式】 カトウ光研(株)・KDL-V-U2
 【仕 様】
 ・レーザ：出力 5W、波長 638nm
 【利用料金】 1時間あたり2,440円



(3) 寄付金で導入した設備

○工具破損検知システム

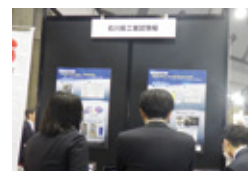
- 【用 途】 AI・IoTを活用した工作機械の稼働状況監視と工具状態管理
 【メーカ・型式】 中村留精密工業(株)・Dr. Tool
 【仕 様】
 ・工具破損検知方法：AIによる診断
 ・工具破損時の対応：端末への通知と
 工作機械の停止処理



○教育用小型協働ロボットシステムおよびベルトコンベア（再掲）

□TCT Japan 2025 への出展

国内最大級の3Dプリンティング・AM技術の総合展であるTCT Japan 2025が、1月29～31日に東京ビッグサイトで開催されました。他都道府県の公設試と連携し、金属AM公設試パビリオンに出展しました。3Dプリンティング技術の研究成果と試作品を紹介し、技術情報を発信しました。



□博士号取得職員の紹介

- 名畑 美里（繊維生活部 技師）：博士（工学）
 「高密度ポリエチレン固体の熱処理過程における構造形成機構」
 金沢大学大学院 自然科学研究科
 自然システム学専攻

